

2011山形国際ドキュメンタリー映画祭

東日本大震災プロジェクト「ともにあるCinema With Us」

コミュニティーシネマ賞受賞

伝統文化を伝承する花駒座そして村人を3年間カメラは撮り続けた



福島県南会津 **檜枝岐村** が舞台

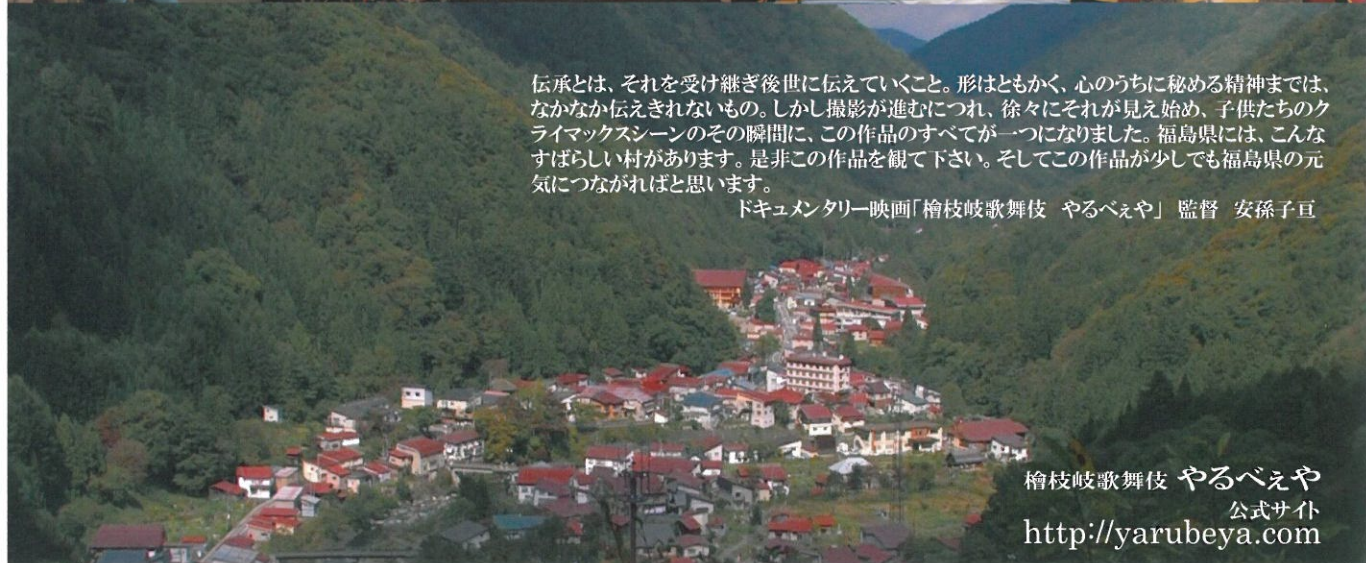
日本の古き良き教えがここにある

福島県の山奥の小さな村に260年以上も続く、檜枝岐歌舞伎がある。農民発祥のこの文化を消さないために若者達への伝承が続く。演技やせりふはすぐに覚えるが、先人から受け継いだ村の精神までは、なかなか伝わらない。村の中学生が歌舞伎に挑戦することになった。悪戦苦闘の猛特訓、村の人から教わるのは演技だけではなかった。それは日本の古き良き教え、まさに代々伝わる精神だった。そして子供たちの舞台が始まり感動の結末が…。安孫子亘監督の長編ドキュメンタリー第一作。



伝承とは、それを受け継ぎ後世に伝えていくこと。形はともかく、心のうちに秘める精神までは、なかなか伝えきれないもの。しかし撮影が進むにつれ、徐々にそれが見え始め、子供たちのクライマックスシーンのその瞬間に、この作品のすべてが一つになりました。福島県には、こんなすばらしい村があります。是非この作品を観て下さい。そしてこの作品が少しでも福島県の元気に繋がればと思います。

ドキュメンタリー映画「檜枝岐歌舞伎 やるべえや」 監督 安孫子亘



檜枝岐歌舞伎 やるべえや
公式サイト
<http://yarubeya.com>

●日時 2月5日(日)①開場9:30 上映10:00
②開場13:30 上映14:00
③開場18:00 上映18:30

●チケット 前売り¥1000 当日¥1200
/小学生以下無料

○問い合わせ: 庄内ごほん映画祭実行委員会

090-9631-4666 (高橋)

●上映会場 ひらたタウンセンター 319-08